

お知らせコーナー



GWの予定

4月

28(日) 休診

29(月) 通常通り

30(火) 通常通り

5月

1(水) 休診

2(木) 通常通り

3(金) 通常通り

4(土) 休診

5(日) 休診

6(月) 休診

「地震から3年経った今、必要備品等について」

熊本地震から3年経ち、皆様いかがお過ごしでしょうか？
震災の教訓を生かし、災害に適切に対応する準備を改めて見直してみましょう。

何を用意したら
いいのかな？



○非常用持ち出しバックを確認しましょう

必要な備品を再度確認してみましょう

期限の切れている物は交換を

災害時はストレスにより母乳の出が悪くなることもあります。母乳育児の人
も念のために哺乳瓶と乳首、ミルク、赤ちゃん用の水を用意しておく
と安心です



○もしもの連絡先は？

緊急時に連絡をとりたい方の連絡先を母子手帳に記入しておきましょう。市
役所や保健所、近隣の病院の連絡先も控えておく
と便利です！

○あなたの街の避難場は？

いざという時にあてずに行動できるよう、
家族で避難場所、避難経路を確認しておきましょう。

地域とのつながりも
とても大切だね



○産後サポートが必要な方は？

熊本県助産師会へもお問い合わせ可能です

<http://www.web-clover.net/mw-kumamoto/index.html>

タイ国保健省視察団が福田病院で研修

2月19日にタイ国保健省から17名の視察団が福田病院を訪問、研修をされました。日本のJICA(国際協力機構)の企画です。「アジアの小児保健向上に向けての日本の経験の紹介」というテーマで1週間、熊本県内で研修され、福田病院は「私立病院での高度な周産期医療」の話題を担当しました。



熊本県の周産期医療の発展の中での福田病院の役割と、当院での新生児についての観察研究をご紹介して、活発な討論ができました(講義・討論は英語)。その後、病院内各部門を見学されました。

訪問団の帰国後、たいへん勉強になった、今回の経験を積極的に役立てていきたいというお礼のメッセージをいただきました。東京オリンピックをひかえ、国際化がさらに進みそうなこの頃ですが、母子保健の面でも海外の皆様のお役に立てたのではないかと考えています。

(文責：小児健診部長 土屋廣幸)

2019年度 入社式が行われました

4月1日に平成最後の入社式を行い、52名の新入職員が入職しました。

これから、医療を通じて、地域に根差した社会貢献ができるような社会人を目指して、日々精一杯頑張ります。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

新入社員と記念撮影

